

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-4-1	5-4-3		事業名	新たな秋のイベント事業					
達成目標の状況										
項目				18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
観客数				-	-	72万4千人	130万4千人	111万5千人	80万人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)										
<p>■市民との連携、市民参加 企画立案段階から、市民や学生及び観光関連団体である、旅客会社や旅行代理店、ホテル業界などとの懇談を実施し、当事業の核となるコンセプトについて、多くの意見聴取を行ってきた。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 各会場の管理運営を民間企業へ委託することにより、会場運営にあたり、民間事業者のノウハウを活かした事業展開が期待できる。また、運営費確保のためのスポンサー獲得など、運営経費確保のため協力を得ている。将来的に、本事業の拡大発展により、更なる事業内容の充実が図られることが期待できる。 [人材協力] 民間企業が管理運営にあたることにより、民間ノウハウを活用した優れた人材や技術が、活かされることが期待できる。 [情報協力] 観光関連団体である旅客会社や旅行代理店などの協力により、企画段階からの多くの意見、提案をいただいている。 [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>										
評 価 (成 果)					課 題					
22年度で3回目の開催となり、2回目からは市民、観光客など100万人以上の来場があり、家族連れから年配の方まで幅広い年齢層に対して、北海道の様々なグルメを楽しむイベントとして好評を博した。また、すすきの、円山などとの連携を図り、地元経済の活性化に貢献できた。					イベント知名度を高めるため告知・宣伝を強化したことから、目標来場者数を上回ることができたが、今後は首都圏をはじめ道外からの観光客の入込みを増やすことが必要である。また、経済環境の急激な悪化等により、出展者の確保やスポンサーの獲得が難しく、事業費の確保も課題である。開催時期は夕方以降に気温が低いこともあり、天候対策も必要となっている。					
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向										
都心部全体の更なる賑わいの創出のため、23年から供用が開始された札幌駅前地下歩行空間、創成川広場などの活用を今後検討し、事業の魅力向上や地域経済の活性化を進める。また、まつりの魅力アップのため道内各地域との連携強化を図る。さらには、今後は旅行業界とも連携し、道外に対してのPR、プロモーション活動を積極的に実施し、一層の観光客の誘客を図る。										

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-4-1	5-4-3	事業名	新たな秋のイベント事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	2,500	43,500	49,000	54,000	149,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	30,000	35,000	40,000	105,000	
一般財源	2,500	13,500	14,000	14,000	44,000		
予算	事業費	2,500	20,000	30,000	30,000	82,500	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	0	0	0	0	
一般財源	2,500	20,000	30,000	30,000	82,500		
実績	事業費	2,455	20,000	30,000	30,000	82,455	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	0	0	0	0	
一般財源	2,455	20,000	30,000	30,000	82,455		
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)				55.3%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
<p>《全体》 計画では直営方式を想定して事業費を見込んでいたが、実際の事業実施にあたっては、実行委員会方式を採用したことによりその他協賛収入等は計上しなくなった。このため計画事業費と予算事業費に差異が生じている。ただし、これは事業の実施方法に変更があっただけであり、実施内容には変更はない。</p> <p>[19年度]</p> <p>[20年度]</p> <p>[21年度]</p> <p>[22年度]</p>							